

稲美町・兵庫大学官学連携事業

稲美町の石造物と中世史 報告会



■と き 平成27年3月29日(日) 13:30~16:00

■ところ 稲美町立コミュニティセンターホール(役場新館4階)

〒675-1115 兵庫県加古郡稲美町国岡1-1 電話:079-492-1212

JR土山駅下車 神姫バス小野方面行「六甲バター北」バス停下車 東へ徒歩5分

■申込 不要、参加費 無料

稲美町域には、ため池や村の起こりとも関連の深い、中世の遺物が多数現存しています。中世考古学・石造物研究の最前線でご活躍の研究者二名をお招きして、稲美町域の中世遺物を全国的視野の中で再考し、稲美町域の中世史を新たな角度から見直してみたいと思います。

・第一報告

馬淵 和雄(日本考古学協会・理事)

「鎌倉時代後期日本列島の東西交流と播磨国」

・第二報告

山川 均(大和郡山市教育委員会)

「播磨の中世石造物―身近な文化財を探る―」

・第三報告

金子 哲(兵庫大学・経済情報学部・准教授)

「天満大池の復興と開発、そして大道

―稲美町の石造物と古地名そして伝承から考える中世史―」

・パネリスト討論

報告者三名、他

・全体討論会



問合先 稲美町立郷土資料館 電話 079-492-3770

兵庫大学・金子 e-mail kan@hyogo-dai.ac.jp